

人間福祉研究科報

■博士学位論文・修士学位論文

◆2019 年度

〔博士学位論文〕

対象者なし

〔修士学位論文〕

長尾えり子

日本における「レスパイト概念」に関する研究

－その定義、研究動向の分類、および今後の課題について－

横山 正和

子どもと死別した親の生きていく世界とスピリチュアリティ

神田 歩

日本語通訳が必要な在留外国人母親の生活ニーズに関する研究

－参加型アクションリサーチ CBPR を用いた社会資源開発－

金 弘基

社会的養護施設へのトラウマインフォームド・ケア

(Trauma-Informed Care: TIC) 導入をめぐる「陰」と「陽」

－TIC 導入を通して児童福祉専門職が抱く「思い」に焦点を当てた探索的研究－

深尾 泰

自殺防止電話相談ボランティアの活動継続意志に影響を与える要因

藤本 実希

血液がん患者へのアドバンス・ケア・プランニングに関する看護師の困難感の構成概念

布施 響

ライフストーリーから読み解く児童養護施設の中の外国にルーツをもつ子どもの課題

松田 寛史

難民学生の日本における自己の捉え方

－当事者の語りから紐解く探索的研究－

(学位授与日・五十音順)

■人間福祉研究科優秀修士論文賞「駒草賞」

人間福祉研究科では、故 高田真治 名誉教授（2006年12月14日ご逝去）のご遺族から受納した寄付により、優秀な修士論文を執筆した博士課程前期課程の学生の努力と業績を称えるため、優秀修士論文賞「駒草賞」を設けています。

名前の由来は、駒草（ケマンソウ科の多年草、高山植物の一つ）を故人が好まれたことによります。

最優秀賞には表彰状と副賞5万円、優秀賞には表彰状と副賞3万円が贈られます。

2019年度の受賞者は次のとおりです。

・最優秀賞

該当者はありません

・優秀賞

金 弘基

社会的養護施設へのトラウマインフォームド・ケア（Trauma-Informed Care：TIC）導入をめぐる「陰」と「陽」
－TIC導入を通して児童福祉専門職が抱く「思い」に焦点を当てた探索的研究－

人間福祉研究科優秀修士論文賞規程

（目的）

第1条 学校法人関西学院は、高田睦子氏（故高田真治社会学部名誉教授夫人）よりの寄付金をもって、人間福祉研究科優秀修士論文賞（駒草賞）を設定する。

2 この賞は、人間福祉研究科学生の研究意欲を刺激し、その向上をはかることを目的とする。

（資格及び交付）

第2条 この賞は、毎年人間福祉研究科において優秀な修士論文を執筆した学生に授与する。受賞者を毎年若干名とし、受賞者には賞状と副賞を授与する。

（所管及び運営）

第3条 人間福祉研究科に優秀修士論文賞（駒草賞）選考委員会を設け、受賞者の選考に当たる。

2 選考委員会の構成及び選考方法については別に定める。

（規程の改廃）

第4条 この規程の改廃は、選考委員会の議を経て、人間福祉研究科委員会で決定し、理事会の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、2008年（平成20年）11月1日から施行する。